



2018年（平成30年）2月14日

相鉄線や沿線の街、人、自然を舞台にした 「鉄道小説大賞」コンテスト受賞作品決定

大賞および優秀賞受賞作品は、沿線内外の書店で無料配布

株式会社相鉄ビルマネジメント

相鉄グループの(株)相鉄ビルマネジメント（本社・横浜市西区、社長・千原広司）では、相鉄グループ100周年を記念して、相鉄線沿線の魅力をより多くの方々に知っていただくために初めて開催した「鉄道小説大賞」コンテストにおいて、このたび受賞作品を決定しました。これは、相鉄線や沿線の街、人、自然を舞台にした短編小説などを募集したもので、国内はもとより海外からも応募があり、応募総数は475作品となりました。この中から、ノンフィクション作家の小松成美氏、クリエイティブディレクターの水野学氏をはじめとした審査員が厳正な審査を行い、大賞1作品、優秀賞2作品、相鉄賞2作品、本屋特別賞1作品を選考しました。

大賞および優秀賞受賞作品は小冊子にして、2018年（平成30年）3月14日（水）から沿線内外の書店で無料配布する他、「鉄道小説大賞」の公式ウェブサイトにて現在掲載中の一次審査を通過した作品とともに、受賞作品も掲載します。

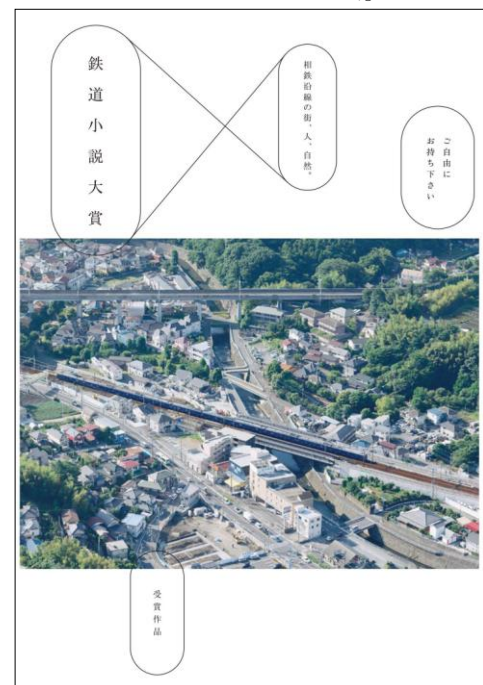
また、2018年（平成30年）3月5日（月）から7日（水）の3日間、FMヨコハマ「PRIME TIME」内で、「相鉄グループ presents Memories of 鉄道小説大賞」が放送される他、3月18日（日）20:00からFMヨコハマの特別番組「鉄道小説大賞」で、大賞受賞作品の朗読を行います。

なお、授賞式は2018年（平成30年）3月13日（火）18:00から、横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ（横浜市西区）4階「浜風」にて開催します。

概要は、別紙のとおりです。



受賞作品選考の様子



水野学氏デザインのの小冊子（イメージ）

※「鉄道小説大賞」は、(株)相鉄ビルマネジメントの登録商標です。

「鉄道小説大賞」コンテスト受賞作品の概要

■「鉄道小説大賞」コンテスト受賞作品

1. 大賞（1作品：賞金10万円＋副賞）

タイトル：「橋の記憶」

作者名：宮崎辰夫（みやざきたつお）さま

＜大賞書評 小松成美氏＞

昭和の風景が鮮やかに見えてくる情景描写に、切なさや懐かしさを募らせた作品です。どんな家族にもある軋轢、そして出会いと別れ。

それを題材に、現在と過去がモザイクのように綴られる文章には、まだ貧しさが隣り合わせだった時代と、互いに手を取り合って懸命に生きる人々の肖像が鮮やかに浮かび上がります。

母を失った三人の娘たちの思いと、妻と死別した寡黙な父親の姿は、まるで自分と自分の親のようであり、一気に物語に引き込まれてしまいました。

夫を事故で失い心に暗い影が差す主人公の悲しみは、成人し旅立つ娘への思いを増幅させ、同時に過去の自分を露わにしていきます。

人は「自分は愛されている、必要とされている」と知っていながら、それでも寂しく失った者をいつまでも欲してしまう。その様が、いくつも登場する相鉄線の駅と車窓と帷子川の風景と重なり物語の奥行きを作ります。人は一人では生きられない、というメッセージを静かな筆致で丁寧に伝えていくのです。

小説としての醍醐味は終盤に描かれる「秘密の開示」です。時代を遡り、目の前に映る川面の様子や家族の会話は、平凡で、けれどスリリングで、高揚感さえ抱きました。

第一回大賞作品は、満場一致で選出されました。

2. 優秀賞（2作品：賞金5万円＋副賞）

タイトル：「52, 596, 000分の朝と夜」

作者名：新井爽月（あらいさつき）さま

タイトル：「リバーサイド」

作者名：田中マル（たなかまる）さま

3. 相鉄賞（2作品：賞金1万円）

タイトル：「帰る夕暮」

作者名：奴川際（やつがわさい）さま

タイトル：「君が電車になった日」

作者名：井々井楠梨（いはいくすり）さま

4. 本屋特別賞（1作品：賞金1万円）

タイトル：「はじめての冒険」

作者名：あざまあんりさま

5. その他

・大賞および優秀賞受賞作品は、小冊子にして、2018年（平成30年）3月14日（水）から沿線内外の書店で無料配布します。

・受賞作品は、一次審査を通過した作品とともに、公式ウェブサイト（<https://www.tetsudoshosetsutaisho.com>）に掲載



公式ウェブサイト

■「鉄道小説大賞」コンテスト関連番組（予定）

・FMヨコハマ「PRIME TIME」内

「相鉄グループ presents Memories of 鉄道小説大賞」

放送日時 2018年（平成30年）3月5日（月）、6日（火）、7日（水）各日21:00～
（番組は19:00～）

放送内容 「鉄道小説大賞」コンテストの概要や各受賞作品の紹介など。

・FMヨコハマ特別番組「鉄道小説大賞」

放送日時 2018年（平成30年）3月18日（日）20:00～

放送内容 「鉄道小説大賞」コンテストの概要や各受賞作品の紹介、大賞作品の朗読など。

・tvk「猫のひたいほどワイド」

放送日時 2018年（平成30年）3月14日（水）12:00～

放送内容 「鉄道小説大賞」コンテストの授賞式潜入レポートなど。

「鉄道小説大賞」コンテストの概要

1. 募集期間
2017年（平成29年）8月1日～11月15日
2. 募集内容
相鉄線や沿線の街、人、自然の魅力を幅広く伝える内容の「ものがたり」を募集します。
短編小説、携帯小説、ショートショート作品など幅広くご応募いただけます。
3. 審査員
一次審査・・・協力書店
最終審査・・・小松成美氏（ノンフィクション作家）、水野学氏（クリエイティブディレクター）、
神奈川県書店商業組合代表、主催者代表
4. 授賞式
2018年（平成30年）3月13日（火）18:00～19:00（予定）
横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ（神奈川県横浜市西区北幸1-3-23）4階「浜風」
5. 賞品
大賞（1作品）：賞金10万円+副賞／優秀賞（2作品）：賞金5万円+副賞／相鉄賞（最大5作品）：
賞金1万円／本屋特別賞（1作品）：賞金1万円
6. 主催
株相鉄ビルマネジメント
7. 後援
神奈川県書店商業組合
8. 協力
株アバンティブックセンター、ENN(株)、株くまざわ、多摩興産(株)、株有隣堂、株リブロ、フェリス
女学院大学、横浜国立大学、株テレビ神奈川、横浜エフエム放送(株)、相鉄グループ（順不同）
9. 「鉄道小説大賞」コンテストに関するお問い合わせ
公式ウェブサイト内のお問合せフォーム
10. 公式ウェブサイト
URL：<https://www.tetsudoshosetsutaisho.com>

■小松成美氏プロフィール

1962年横浜市生まれ。広告代理店勤務などを経て1989年より執筆を開始。主題は多岐にわたり、人物ルポルタージュ、スポーツノンフィクション、インタビューなどの作品を発表。著書に『中田英寿 鼓動』『中田英寿 誇り』『YOSHIKI／佳樹』『勘三郎、荒ぶる』『横綱白鵬 試練の山を越えてはるかなる頂へ』『仁左衛門恋し』『全身女優 私たちの森光子』『五郎丸日記』『それってキセキ G R e e e Nの物語』などがある。



■水野学氏プロフィール

クリエイティブディレクター/クリエイティブコンサルタント/good design company 代表/
1972年 東京生まれ。
1996年 多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。
1998年 good design company 設立。ゼロからのブランドづくりをはじめ、ロゴ制作、商品企画、パッケージデザイン、インテリアデザイン、コンサルティングまでをトータルに手がける。著作に『センスは知識からはじまる』『「売る」から「売れる」へ。水野学のブランディングデザイン講義』ほか。

